

## 最低保有ブライン量 BCL-E シリーズ

「(冷却負荷) ≥ (ユニットの最小アンロード時の冷却能力)」の場合は、ユニットは停止することはありませんが、

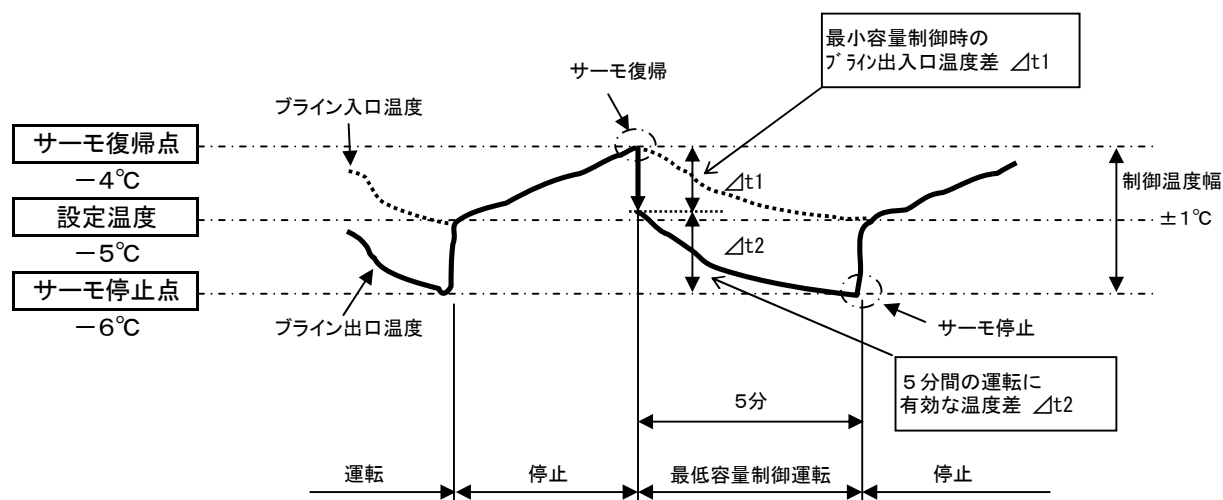
「(冷却負荷) ≤ (ユニットの最小アンロード時の冷却能力)」となる場合には、ユニットは発停を行います。

発停が頻繁な場合には、圧縮機の寿命を損なう恐れがありますので、安定した運転を継続する為の保有ブライン量の確保が必要です。

「(冷却負荷) < (ユニットの最小アンロード時の冷却能力)」となる恐れがある場合には、以下の計算により得られる最低保有ブライン量を確保して下さい。

これは負荷がない時に、冷凍機ユニットを5分間運転するのに必要な保有ブライン量です。確保されていない場合にはブラインタンクの設置を検討下さい。

(5分間とは、圧縮機が運転開始し、冷媒系統が安定するまでの概略時間です。)



【BCL-Eシリーズ最低保有水量表】

<50Hz>

単位: m<sup>3</sup>

機種	BCL-SP40E	BCL-SP50E	BCL-SP60E	BCL-SP80E	BCL-SP100E	BCL-SP120E	BCL-SP150E	BCL-SP180E
最低保有ブライン量	1.14	1.34	1.80	2.10	2.66	3.40	4.33	5.16

※ブライン出口温度: -5°C, 冷却水出口温度: 37°C, ブライン種類: ナイブライン 40wt%, 最小冷却負荷=0の場合

<60Hz>

単位: m<sup>3</sup>

機種	BCL-SP40E	BCL-SP50E	BCL-SP60E	BCL-SP80E	BCL-SP100E	BCL-SP120E	BCL-SP150E	BCL-SP180E
最低保有ブライン量	1.35	1.60	2.14	2.49	3.14	4.01	5.10	6.07

※ブライン出口温度: -5°C, 冷却水出口温度: 37°C, ブライン種類: ナイブライン 40wt%, 最小冷却負荷=0の場合